

特集

## 「認知症カフェ」から 「チームオレンジ」へ



### 今日から、 私たちも認知症サポーター!!

小学5年生が認知症の症状や接し方について  
学びました。(関連記事3ページ)



— 今回の表紙 —

住み慣れた地域やご近所で、認知症の方や家族を支援する「チームオレンジ」の活動がスタートしました。

# 「認知症カフェ」から 「チームオレンジ」へ ～ご近所の「チーム」で認知症の方を支援～



## ぎなんチームオレンジ

### 認知症サポーター活動促進事業

「チームオレンジ」とは、認知症サポーターが中心となり、認知症の方やその家族に対して、相談や話し相手、見守り活動などの支援を継続的に行う活動です。地域の福祉施設や学校、スーパー、金融機関など、様々な関係者と協力して、安心して生活できる地域をつくります。

チームオレンジは「認知症カフェ」のように気軽に参加できる雰囲気大切にしながら、さらに、認知症の方もメンバーの一員となり、役割を持って参加します。

#### 役割

- ・ チームによる認知症の方への早期からの支援
- ・ シニア世代の介護予防
- ・ 認知症への理解
- ・ 専門機関へのつなぎ
- ・ 子どもを含めた多世代交流

#### 活動内容

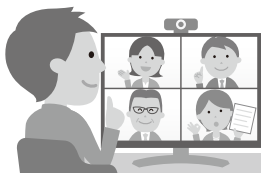
- ・ カフェ、レクリエーション
- ・ 交流拠点での相談、話し相手
- ・ 見守り、訪問による相談支援
- ・ 本人や家族の困りごとの支援
- ・ 認知症予防の活動

など

### 認知症キャラバンメイト & カフェボランティア勉強会

認知症キャラバンメイトやカフェボランティアの皆さんがZoomを活用した勉強会に参加されました。

勉強会では、チームオレンジの概要や役割、カフェを活用した交流事業、見守り活動、訪問相談など今後の活動に向けた話を聞きました。



### 認知症サポーター ステップアップ研修開催

認知症施策の概要や、本人の意思決定支援と対応の仕方などを学びました。また、今後のチームオレンジの活動の基本やイメージをつかみ、参加者それぞれができることを考える機会となりました。



認知症の方への対応について学びました。(講師:杉田美智代氏)

## 認知症サポーター養成講座

東小 西小 北小

サポーター養成講座は、認知症の方やその家族が地域で安心して生活できるよう、温かく見守り支援する応援者を養成するために開催しています。

子どもたちは、スライドや紙芝居を見ながら、脳や身体の働き、認知症の症状や対応の仕方などを学び、優しく声をかけることなど自分たちにできることを考えることができました。



大きな紙芝居を使って説明



講座でも認知症キャラバンメイトが活躍



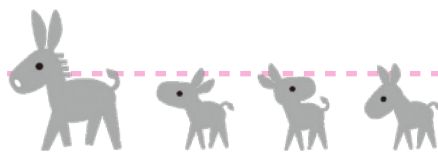
認知症予防体操

## 認知症支援に関する取り組み

令和2年度「認知症カフェ」各校区で開催

今までは、認知症の方やその家族が、ボランティアサポーターや専門職などと歓談し気軽に相談できる認知症カフェを開催してきました。

令和3年度は、認知症の方が地域の中で、役割を持って生き生きと暮らすことができるように、チームオレンジへとステップアップしていきます。



感染予防をしながら、談笑や脳トレなどを行います。(ローズサロン)

## 社協からのメッセージ

### 認知症カフェ事業担当の高木です。

2年度は、コロナウイルス感染の影響がありましたが、認知症カフェでは、ご本人やご家族も参加され、情報交換や相互学習ができました。また個別相談についても、専門職や認知症カフェボランティアの皆様が熱心に対応くださり、安心してすごせる場所となっています。

今後は、カフェを含めた拠り所として、住民の皆様や地域の福祉施設、事業所等の方々のご協力をいただきながら、みんなで支援していける仕組みづくりを進めていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



## 令和3年度 岐南町社会福祉協議会 新規事業

### 誰もが安心して暮らせる福祉のまちを目指して

相談体制の強化や地域住民・関係機関とのネットワークづくり、子育て支援を推進します。

#### 多世代交流カフェ事業

300万円

多世代交流カフェ『なんカフェ』を運営します。子ども食堂や子ども宅食、地域づくりワークショップ、子育て講座、就労セミナーなどの各種講座や多世代交流事業、女性の活躍推進事業などを展開します。



#### 地域子育て支援拠点事業 (町受託事業)

605万円

『にこにこサロン』(やすらぎ苑)と『すくすくサロン』(すこやかセンター)を運営します。多くの社会資源を持つ社協の強みを活かした相談支援やボランティアと連携して各種講座を実施します。



#### 子ども食堂事業 (町補助事業)

34万円

子どもの学習支援事業『マイルーム』(県委託事業)の児童や保護者が対象の子ども食堂を『なんカフェ』で実施します。コロナ禍においては、『なんカフェ特製弁当』を配布します。



#### 子ども宅食事業 (共同募金配分事業・県社協共同事業)

23万円

生活や子育てに困りのご家庭に無料で食事や食材を定期的にお届けする『みんなのごはん便』は、食の提供をきっかけにして、子育て支援に関する相談や情報提供を行います。LINEを活用して申し込みを受け付けています。



#### 社会的孤立相談事業 (共同募金配分事業)

20万円

生きづらさを感じている方や支援を受けられずに困っている方などへの相談体制を強化します。

#### 災害ボランティアセンター体制整備事業 (共同募金配分事業・町補助事業)

40万円

町や地域住民と協働で災害ボランティアセンター立ち上げ訓練を実施し、防災力の向上を図ります。

#### 社会福祉大会支援事業 (共同募金配分事業)

7.2万円

子どもから高齢者まで多世代の住民が地域福祉に関心を持ち、社会福祉大会に参加できるように、託児や子どもの参加を推進します。

#### 地域見守り訪問事業 (共同募金配分事業)

105万円

年末年始に行う見守り訪問に、心のこもった贈り物やメッセージを届けるための助成金を交付します。



## 令和3年度 主な継続事業

### 地域づくり・ボランティア支援

- ボランティアセンター運営事業  
(講座・ボランティア活動推進・ボランティア保険・ネットワークづくり)
- 生活支援体制整備事業  
(講座・地域づくりワークショップ)
- 認知症チームオレンジの推進  
(認知症サポーター養成講座・認知症関係講座)
- ボランティア活動助成金

### 相談事業

- 心配ごと相談所の運営  
(心配ごと相談・法律相談・行政相談・人権相談)
- 生活困窮者相談事業  
(生活福祉資金貸付事業・フードバンク)
- 日常生活自立支援事業
- 地域見守り推進事業
- 家族介護者教室

### 子ども支援・子育て支援

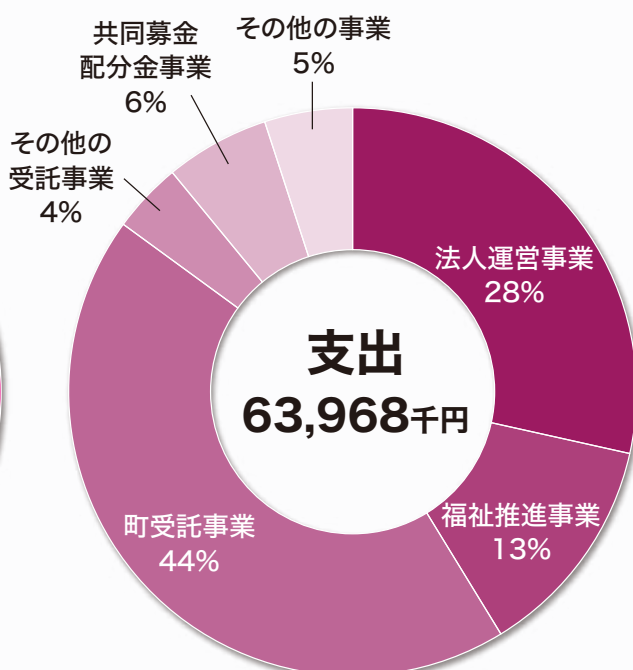
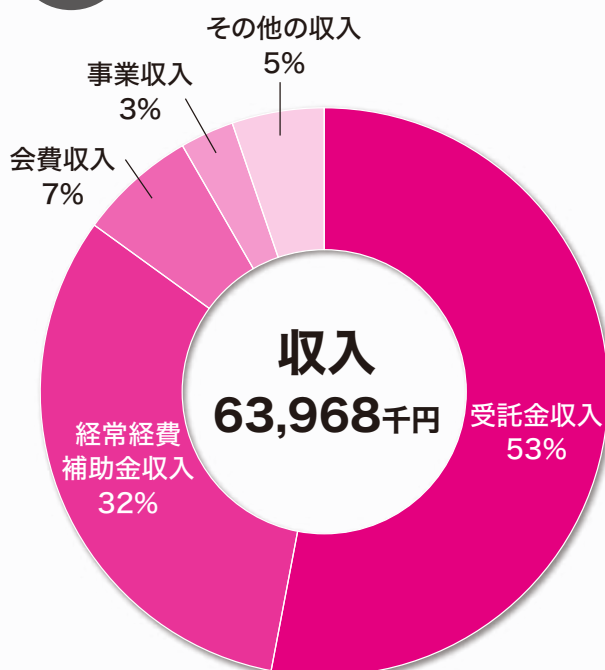
- 福祉教育支援事業
- 子どもの居場所づくり事業
- 児童療育ルーム運営事業
- 子どもの学習支援事業『マイルーム』

### その他

- 広報活動  
(ホームページ・広報紙・SNS)
- 福祉大会の開催
- 車椅子・介護ベッド・福祉車両の貸出



## 令和3年度 予算



※拠点間の繰入金収入は除きます。

あたたかいお気持ちありがとうございます。(12月25日～3月31日)

(順不同、敬称略)

## 寄付

次の方々からご寄付をいただきました。みなさまのご寄付は、町内の地域福祉事業に活用させていただきます。

株加藤鉄工バーナー製作所	4,250円
株美濃庄 岐南工場	2,086円
匿名	10,000円
岐阜県公立小中学校事務職員組合	鉛筆60本

## 赤い羽根共同募金

令和3年度事業に活用させていただきます。

### 個人高額募金(令和2年度)

板橋あき彗 30,000円

### 法人募金

(株)サムライリンクス  
岐阜信用金庫 岐南支店  
(株)トクエー  
(株)中部空調サービス  
(株)エムワイ



## フードバンク

ご家庭や事業所からいただいた食品の寄付を、生活に困っている方に無償でお渡ししています。

寄付件数 7件 32.7kg  
利用件数 12件 92kg

岐阜トヨペット岐南店様からアルファ米(150食)と災害備蓄用のパン(144個)をご寄付いただきました。



**参加費無料** 令和3年度岐南町子どもの居場所づくり事業

# あそびにおいでよ

ひとりでも、友達と一緒にでもオケー！  
勉強したり、本を読んだり、ゲームをしたり！自由で自分でやりたいことをみつけて過ごす「居場所」です！

保護者の方へ  
新型コロナの感染が不安視されるなかですが、子ども達にとって「ほっ」と過ごせる「あのおい」と感じる自由な空間にarellaと願いを込めた居場所です。出入りは自由です。時間やその後の行先など、ご家庭での約束事を決めてから利用しましょう。

＜場所＞ 厚木会館(八 朝 5-90-1) 学習室 直通 ☎070-1436-8034

＜対象＞ 町内小学生

＜利用について＞ 通常 月～金曜日 午後2時～午後5時まで

＜夏・冬・春休み期間＞ 午前10時～午後5時まで ※正午～午後1時までお休みします。

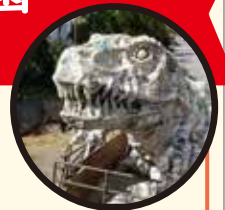
※冬期(10月～3月)のみ 午後2時～午後4時半までの利用となります。

利用者多数の場合は、入数を制限(最大受入人数12名まで)させていただきます。

問合せ先 岐南町社会福祉協議会 ☎058-240-2100  
※この事業は、岐南町の委託を受けて岐南町社会福祉協議会が行うものです。

### 地域の素敵な活動を紹介します♡

## うれしい東保育園 × ふせやの森



うれしい東保育園の卒園式に恐竜がやってきました!!

この恐竜の名前は「ふせやの森ティラノザウルス」

うれしい東保育園の近くに誕生した『ふせやの森』は、子どもから大人まで、みんなの居場所です。

園児たちは「ふせやの森」が大好きです。ふせやの森に遊びに行つて、地域の人と一緒に工作をしたり、果物を収穫したりして過ごします。



怪獣造形師の原詠人さんと一緒に新聞紙で恐竜を作りました。

完成した「ふせやの森ティラノザウルス」が卒園式のお祝いにつけてくれました。



皆様からの素敵な情報を募集しています。

